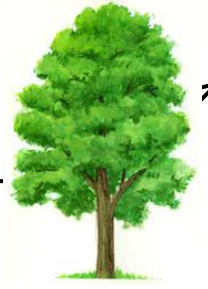




コミュニティ・スクール 太宰府市立太宰府西中学校 学校だより

樟 蔭

令和3年5月6日(木) No.2 文責 校長 島田 二郎



体育会で得ること

新年度が始まり、あっという間に一ヶ月が経ち、5月を迎えました。新型コロナウイルスの影響はまだ衰えを知りませんが、学校は継続して感染症対策をしながら教育活動を行っています。

さて、5月16日は2年ぶりの体育会を実施する予定です。福岡県の感染状況を見定めながらの実施になりますが、無事に当日を迎えることができれば良いと願っています。

今年の体育会スローガンは、以下のようにになりました。

ONE team ONE heart ~繋げ想い、輝け太西星~

このスローガンの意味について、体育会結団式で実行委員長が次のように説明してくれました。

「ONE team」は1つになる、「ONE heart」は心を1つにして協力する、という思いを込めています。そして「ONE」には「1」「ある人」など、「いろいろなものになれる」という意味もあります。

サブスローガンは、昨年体育会ができなかった先輩の想いをつなぐ、自分達一人ひとりの体育会への想いを繋ぐ、そして生徒会スローガンとかけて「輝け太西星」としました。全校生徒で、このスローガンのもとに日々全力を出し切り、史上最高の太宰府西中体育会を作り上げましょう!

上記のように、素晴らしい発表と実行委員長としての熱い想いを語ってくれました。

改めて、「学校って良いな」「体育会って人を成長させてくれるな」と思います。体育会練習は大変です。ブロックで約180人、全校で567人が一斉に活動します。(もちろん感染症対策は十分に実施しています)リーダーや実行委員の指示のもと、様々な活動が行われ、集団として育つ場となります。素早く動く、私語をしない、話を聞くなど基本的なことから、演技をそろえる、声を出す、声をそろえる、集団としての美しい動きを作り上げる、など本当に大変な活動が多くあります。そのため、それを指示するリーダー達も指示の出し方の工夫が必要になります。素早くて確かな指示を発しなければなりません。このように大変だからこそ、生徒が育ちます。すでに準備を始めたブロックリーダーや実行委員は昼休みや放課後の準備で奔走していますが、皆、目が輝いています。「頑張るぞ!」という熱い意気込みが伝わってきます。西中は今、活気に満ちています。子ども達の成長がとても楽しみです。

また、忘れてはならないのが、「行事だけが打ち上げ花火的にならないようにすること」です。行事は盛り上がるけれど、日々の授業は全然ダメでは本末転倒です。学校生活がきちんとできてこそ、行事の成功につながります。そのためブロックリーダー達は、日頃から教室でもリーダーとしての動きをしています。あいさつ、そうじ、授業態度等、どれもきちんとすることが、体育会練習の充実につながるとわかっています。

この体育会をとおして子ども達がどれだけ成長するか、どうぞご期待ください。



太宰府西中学校 HP において、『校長室から』と題し、日々の子どもの様子や私が感じたことなどを発信しています。不定期ではありますが、発信をしていきたいと思っています。ぜひ、ご覧ください。

